

## 令和3年度 旭市後期高齢者医療特別会計予算の概要

### 1. 予算規模

令和3年度当初予算額	748,000千円
令和2年度当初予算額	701,000千円
比較	47,000千円(6.7%増)

後期高齢者医療特別会計は、保険料及び市の繰入金等で運用しているものであり、収納した保険料等を千葉県後期高齢者医療広域連合に納付する広域連合納付金が歳出中の92.5%を占めている。

後期高齢者医療被保険者の健康診査事業を、国民健康保険事業特別会計より会計移行し予算編成した。

平均被保険者数については、本年度中180人増で、9,877人を見込んだ。

### 2. 歳入

- (1) 保険料は、522,168千円で、対前年度12,823千円、2.5%の増を見込んだ。  
内訳は、現年度分特別徴収保険料に360,545千円、現年度分普通徴収保険料に160,207千円、滞納繰越分普通徴収保険料に1,416千円を計上した。保険料率は、均等割額が43,400円、所得割率が8.39%で、保険料の賦課限度額は640千円である。
- (2) 繰入金は、191,966千円で、対前年度8,339千円、4.5%の増を見込んだ。  
内訳は、一般会計からの事務費繰入金に21,997千円、保険基盤安定繰入金に169,969千円を計上した。
- (3) 繰越金は、前年度と同額で、5,000千円を計上した。
- (4) 諸収入は、28,866千円で、対前年度25,838千円、853.3%の増を見込んだ。

### 3. 歳出

- (1) 総務費は、23,399千円で、対前年度1,742千円、8.0%の増を見込んだ。  
内訳は、総務管理費として20,751千円、徴収費として2,648千円を計上した。
- (2) 広域連合納付金は、692,137千円で、対前年度19,489千円、2.9%の増を見込んだ。  
内訳は、保険基盤安定拠出金に169,969千円、保険料納付金に522,168千円を計上した。
- (3) 健康診査事業は、国民健康保険事業特別会計より移行し25,467千円を計上した。
- (4) 諸支出金は1,997千円、予備費は5,000千円で計上した。

## 令和3年度 旭市後期高齢者医療特別会計予算

### 1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	令和3年度		令和2年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 保 険 料	522,168	69.8 %	509,345	72.7 %	12,823	2.5 %
2 繰 入 金	191,966	25.7 %	183,627	26.2 %	8,339	4.5 %
3 繰 越 金	5,000	0.7 %	5,000	0.7 %	0	0.0 %
4 諸 収 入	28,866	3.8 %	3,028	0.4 %	25,838	853.3 %
合 計	748,000	100.0 %	701,000	100.0 %	47,000	6.7 %

### 2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	令和3年度		令和2年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 総 務 費	23,399	3.1 %	21,657	3.1 %	1,742	8.0 %
2 広域連合納付金	692,137	92.5 %	672,648	96.0 %	19,489	2.9 %
3 健康診査事業	25,467	3.4 %	-	-	25,467	皆増
4 諸 支 出 金	1,997	0.3 %	1,695	0.2 %	302	17.8 %
5 予 備 費	5,000	0.7 %	5,000	0.7 %	0	0.0 %
合 計	748,000	100.0 %	701,000	100.0 %	47,000	6.7 %